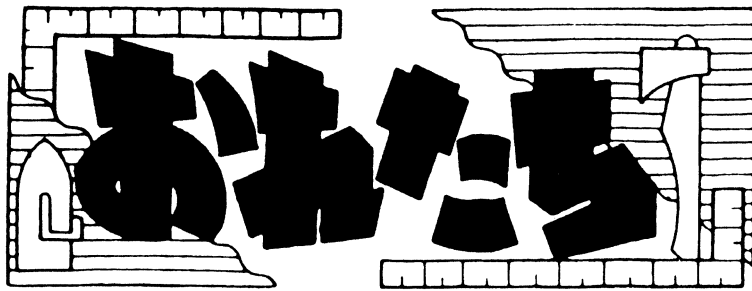


来月の無料法律相談は

4月17日(金) 14時～16時

希望者は前日までに予約を

3月初組合員数=2326人(-8人)



東京土建一般労働組合荒川支部
 荒川区荒川6-3-1
 TEL (3892) 9131
 FAX (3892) 9381
 発行者 豊田 佳二
 編集長 小川 隆志

平和が危ない 学生は動く

9条は世界の宝もの

ピースナイトナイン
 実行委事務局局長
平野義尚さんに聞く

「海賊対策」を名目とした海上自衛隊のソマリア沖への派兵問題や、沖縄でのアメリカ軍の新基地建設、アメリカ海兵隊のグアム「移転」費用の日本側負担を明記した日米協定の問題など、着々と憲法9条改悪への動きが進んでいます。

早大で第2回交流集会 井上ひさしさん迎え参加1000人

「ピースナイトナイン」は、各大学9条の会が独自に学習会や講演会を持ち、学生の立場から9条を守るうとする交流を行い、その輪を広げています。この各大学の交流には特に上部団体は置かず、各大学が協力し、互いに強制力を持たない姿勢を貫いています。

実行委員会では年一回、「ピースナイトナイン」の

こうした状況を現在の若い人たちはどう見ているか、都内各大学の学生9条の会の交流の場として設立された「ピースナイトナイン」の実行委員会事務局局長の平野義尚さんに聞きました。

取材 小川隆志記者 南千住



事務局局長の平野さん(右)。昨年、早稲田大学大隈講堂で行われた「ピースナイトナイン」のトークセッション(中)と東京農大9条の会のとり組み



あり、学生9条の会に対する意識が広がり、活動も大

みんなの命つまった9条 絶対に手放せない

事務局局長の平野さんは、活動を運営する問題点として次のことをあげました。「会員が大学生のため、活動期間が在学中の4年間と限られてしまうことで

いに状況を呈しています。

「活動資金はカンパに頼るだけなので、決して潤っているとはいえません。この活動を守るために、機会あるごとにみなさんにご協力ををお願いしています。」

9条は世界の人類史の中で一歩先んじた法規定。世界の宝もの。これからの日本の課題は、これを世界へと広げてゆくこと。これに尽力することこそ本場の国際協力だ(立教大学前期博士課程)と学生たちの9条への思いを紹介してくれました。

東京土建一般労働組合荒川支部第61回定期大会告示
 東京土建一般労働組規約第20条にもとづき、荒川支部第61回定期大会を下記の通り開催する
 支部執行委員長 豊田 佳二
 支部大会準備委員長 依田 幸司
 1、とき 2009年4月12日(日)
 午前9時10分開場 9時30分開会
 2、ところ 日本青年館
 新宿区霞ヶ丘町7-1 (外苑前駅から徒歩7分)
 TEL03-3475-2455
 3、代議員 2月1日付け現勢で組合員20人に1人(四捨五入)

2009年度東京土建一般労働組合荒川支部役員選挙告示
 支部大会選挙管理委員長 磯部 正三

2009年3月9日支部執行委員会告示

- 支部役員定数
 ・執行委員長(1名) ・副執行委員長(4名)
 ・書記長(1名) ・書記次長(1名)
 ・常任執行委員(10名)
 ・執行委員(28名) ※分会の承認を得た上で届出。支部大会で承認
 ・会計監査(2名)
- 立候補の受付
 受付期間 4月2日(木)の午後5時まで
 受付場所 荒川支部組合事務所
- 選挙について
 役員選挙は、定数内の場合には本会議で承認を行います。定数枠を超えた場合には、運営委員会と選挙管理委員長で投票時間を協議して選挙を行います。
- 選挙人について
 選挙人(投票権を有している人)は今大会の代議員です。特別代議員は選挙人にはなれません。また、投票時間に行かない場合は棄権したものとみなします。

都電みち



1万円で払い下げられた施設が半年後に6千万円で転売された。売買したものは「ぬれ手で粟だ。今、大問題の「かんぼの宿」売却問題の一部である。日本郵政のかんぼの宿施設総額2千4百億円が109億円でたたき売りで安すぎる」と売却は白紙になった▼1980年代に「リゾート開発法」で各地にリゾート施設が第3セクターで建設された、そのひとつ「宮崎シーガイア」は3千2百億円で建設、何年も経たないうちに180億円を外資に売られ、その赤字は自治体に押し付けられた▼国民が稼いだ富を簡単に売り飛ばす政府が、国民に「高福祉を望むなら高負担せよ」という。福祉の先端をゆく北欧諸国では収入の半分は税金というが、国民はきめの細かい社会保障で生活の不安はなく、貯金する必要もないといわれている▼それには、税の使い方がすべてガラス張りの政府に対してさらにその行使について監視を怠らず、国政選挙では投票率が常に80%台を維持している国民の権意識と弛まぬ努力がある▼国民の目が届かないことをいこと、とてつもない税金のムダ使いをする政府が税金を上げるの思いを介してくれませぬ。政府を作るときである。



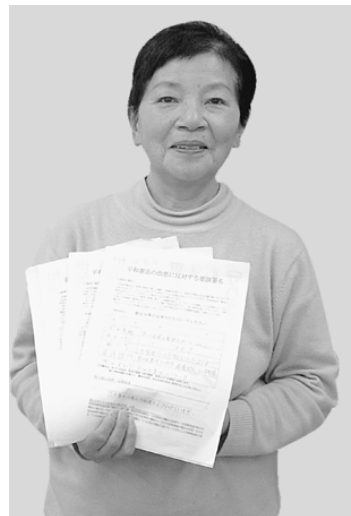
2・13建設労働者春闘総決起集会

日比谷野音に4500人 国交省包囲・請願行動も

国交省全建設、建交労、全港湾労働者なども参加した春闘二日比谷野音で

【時田国勝通信員】西尾久【2月13日、「なくせ貧困！仕事よこせ、守ろう雇用と暮らし！国民要求実現2・13中央総行動」が行われ、首都圏建設労働者を含む約一万人が霞ヶ関を包囲しました。

私たちが建設労働者は国交省前で集会と請願書の提出行動を行いました。請願書提出後、日比谷野音



「まだまだ集めますよ」と話す飯田さん

南は、

消える 都立病院 東京都 医療破壊へ

1月、09年度の東京都の予算原案が発表され、総額6兆5980億円、5年ぶりの減。都立病院は込病院は三菱PFIにともない、患者搬送を担当する医療作業10人、調理18人、臨床検査

総選挙特集 国民世論は「自公政治ノ一」

政治転換へ絶好の機会

雇用・労働—— 普通に暮らせる社会を

派遣、契約などで働く非正規労働者は、いまや働く者全体の3分の1に増えま

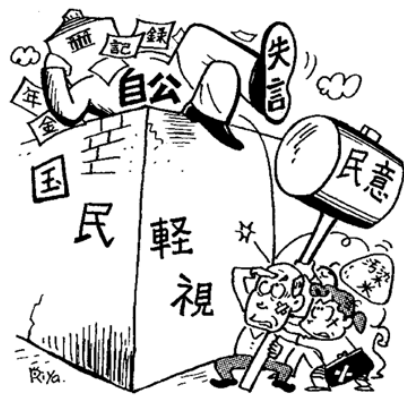
後期高齢者医療制度—— 冷たい政治を転換へ

75歳以上というだけで別枠の保険制度に追い込んだ上に、厳しい生活

消費税

「増税ノ一」へ一票

社会保障の財源問題で必ず浮上する消費税問題。麻生首相の持論は「消費税を10%にして社会保障目的税



「福祉破壊税」とさえいわれる税金。大企業や資産家への行

はじめまして

新人書記の吉田です



【吉田和馬】書記局はじめまして。1月26日から荒川支部で働いております、吉田和馬です。

主婦の会会長 飯田慶子さん

憲法署名 300筆達成

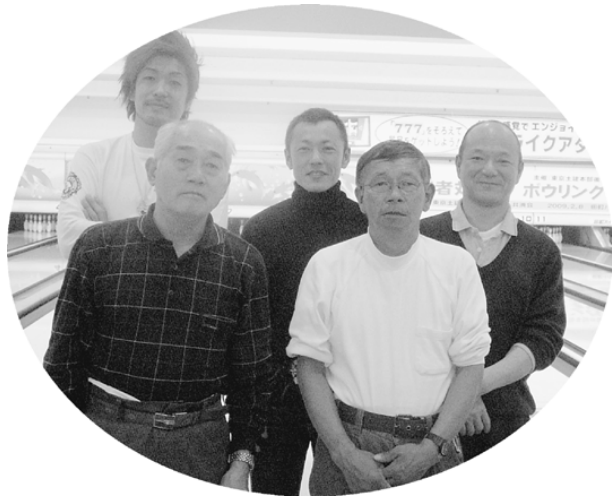
主婦の会も、平和憲法9条を守るため、憲法労組連が進める1千万人署名の取り組みを進めています。

消える 都立病院 東京都 医療破壊へ

1月、09年度の東京都の予算原案が発表され、総額6兆5980億円、5年ぶりの減。都立病院は込病院は三菱PFIにともない、患者搬送を担当する医療作業10人、調理18人、臨床検査

強豪のなか21位と健闘

本部ボウリング大会 荒川から南千住分会出場



今回参加の南千住分会のメンバー

【根本武義記者】南千住 2月8日、田町ハイレーンで本部ボウリング大会が行われました。荒川支部代表で南千住分会が会場に20歳代がいなくて、一時はあきらめた大会でしたが、八木分会長のほからいで29歳の青木誠史さん(床・内装)が参加となり、やっと出場できました。

37支部と国保組合から40チームの324人が参加し、

2時に始まりました。荒川南千住分会の右側が葛飾支部奥戸分会で、左側が足立支部事業所分会。両隣とも全員がマイボールでユニホームも決まっております。かなりの強豪のようでした。

両側でストライクが続出しているのに、荒川チームはスベアも取れず、これでは上位は無理だと悟りました。

結果は、葛飾の奥戸分会が優勝し、足立の事業所分会は3位、南千住分会は21位でした。奥戸分会は、3年も同じメンバーで投げているまとまったチームでした。大会のたびにメンバーが違ってくる南千住分会では、本部大会で通用できません。出場して良い経験ができました。



海に行くことが日常とかけ離れた自分になれます。日本人はいつも日常に追

趣味 シーズ 彩 彩

西尾久 大矢泰照さんの巻

18歳の頃からサーフィンを始め、かれこれ16年になります。始めた動機といえは、女の子にもてたかったからです。

今までは千葉南、千葉北、茨城、大島、福島、海外では、ハワイ、ウエ

われ、日中、仕事、仕事の日で、そんな中で海に帰って来ると自分を取り戻せます。

これからの若い人たちもそういう場所を自分で探し出して、自分が気持ちのよい場所が見つければ、毎日が新鮮に変わります。

サーフィン・海 自分を取り戻せます



日々多忙のなか自分を取り戻せる、気持ちの良い場所を見つけたい

みなさんも自分を大切に、日中何かに向かって目標を立ててがんばって下さい。

ちなみに、うちの子は将来サーフィンをやりたいと言っています。私もやらせたいですね。

文 大矢泰照
通信員 西尾久
34歳・とび
写真 小野澤富彦
記者 西尾久

『蟹工船』の時代と現代 非人間的労働学ぶ

格差・貧困連続講座

【五箇谷日出雄通信員】荒川 第2回「貧困と格差を考える連続講座」を、2月24日サンパール荒川で開催しました。参加者は10人。労働者教育協会会長の山田敬男さんによる、「蟹工船とその時代」を学びました。

「おい、地獄さ行くんだー」と書くところ、これは小林多喜二の『蟹工船』の書き出しであることは多くの人が知っている。

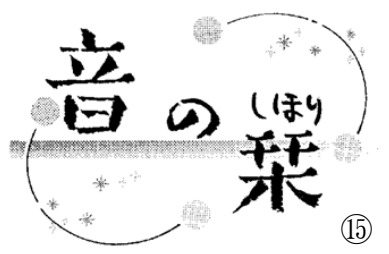
現在、アメリカ発の金融恐慌が日本に波及し、大企業による非正規労働者の大量解雇がおきています。政府が進めてきた構造改革は、大企業と株主が儲ける反面、ローコストな非正規労働者を拡大し、不要になると使い捨ててきました。『蟹工船』の時代と似ています。

作家の小林多喜二が『蟹工船』を描いた1929年当時の日本経済は、度重なる恐慌で弱っており、そこへアメリカ発の世界恐慌(フラックマンデー)が波及、大打撃を受けました。特に、農業の打撃は大きく、東北地方では娘の身売りまでおきました。

私たちは、歴史に学び、理不尽なことは許すことはできないと政府や財界にうたがえてゆかなければなりません。



戦前の世界恐慌の時代と世界同時不況の現在を分りやすく話す山田さん



今、『蟹工船』がベストセラーになっている。時代(しげ)でいつ壊れてもおかしくないポロ船の蟹工船の中で、季節労働者の百姓・漁師・抗夫・土方・学生・貧民街の少年たちが人間としての権利を剥奪され、会社と国に酷使されている状態が、今日の労働者がおかれている状態と酷似しているからであろう。

私たちが『蟹工船』を読んで見落しがちなことは、『蟹工船』が書かれた

時代背景である。詳しいことは書けないが、侵略15年戦争の第一段階の時である。国は資本家の利潤のために洗脳した国民を犠牲にして、大陸侵攻、国土拡大に盲進した時である。

見るに堪えない国民の姿を見て、多喜二は国民の覚醒のために『蟹工船』を暗示的に書いたのではなからうか。多喜二は特高警察に逮捕され、その日のうちに虐殺された。(ひ)

『おれたち』が特選

2008年度東京土建機関紙コンクール審査会が2月6日、本部で行なわれました。厳正な審査の結果、荒川支部機関紙『おれたち』が特選を受賞。また、『おれたち』8月号で取材した、支部教宣部の根本武義さん(南千住)の記事「プロボクサー矢代義光さん」と2月号で取材の記事「南千住の船橋書記の日記」が特選を受賞しました。

また、小川隆志支部教宣部長(南千住)が本部機関紙『けんせつ』に投稿した記事「父も私も商才なし」も記事賞に入っています。さらに、日本機関紙協会

の文芸の部への応募数は、26支部274作品でした。君は右俺は左で一致する濱田和男さん久さびさに小道具握りしむ指の老なれやゆがむ節ぶしいたむ 日塔善英さん

濱田さん南千住から受賞

本厚生文化部の第25回中間の作品コンクールでは、文芸の部川柳部門で南千住分会の濱田和男さんが、短歌部門では荒川分会の日塔善英さんが、ともに佳作に選ばれました。今回



ひとくち映画情報

「花の生涯—梅蘭芳(メイランファン)」

チェン・カイコー監督



中国の伝統芸能、京劇で最高の女形として語り継がれる梅蘭芳(1894年〜1961年)の波

乱に満ちた生涯を描いた作品です。京劇の名門に生まれながら、幼いころに父母や伯父と死別した梅蘭芳。才能と努力で女形のスターとなった彼は、古いしきたりにとらわれずに演じることで、京劇の人気を高めてゆきます。数々の海外公演も成功させますが、その裏には愛や別れ、葛藤などに苦悩する姿がありました。一方、中国に侵略した日本軍は

梅蘭芳を占領政策に協力させようとしてますが…。京劇の世界を壮大なスケールで描き、カンヌ国際映画祭パルムドールを受賞した『さらば、わが愛 霸王別姫』のチェン・カイコー監督が、再び京劇を題材にした話題作。主演は女優レオン・ライ、愛人役をチャン・ツイイーが演じます。3月7日から新宿ヒカデリーで先行独占公開。全国で順次上映。

トンプ楽器製作所

ハーモニカづくりに情熱がたおけ

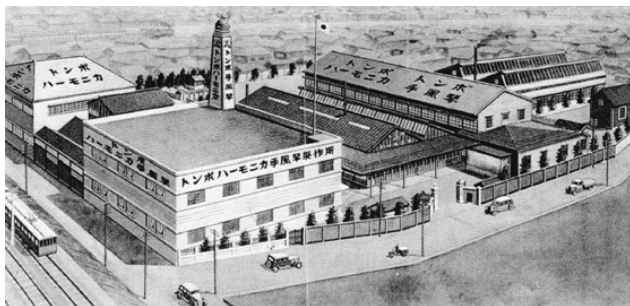
今回編集部は、『ぶらり途中下車の旅』(日本テレビ放映)でも取り上げられた株式会社トンプ楽器製作所(本社 西日暮里2-37-22)を訪ねました。トンプ楽器は、創立90年の歴史

を持ち、ハーモニカやアコーディオンを専門に製造しています。営業部の石山部長から同社の歴史を中心に話をうかがいました。文・写真 川又好一記者 日暮里一

本社のショールームには、小学生の時に習ったあのハーモニカが展示され、ほかにアコーディオンもたくさんありました。初代社長の真野清次郎(1872〜明治5年生まれ)は、新潟県高田(現在の上越市)から単身上京し、数年の修業後、上野で玩具問屋「高陽堂、真野商会」を設立しました。後に自社のオリジナル玩具として、フリー・リードを数枚使用した小型の風琴を開発

「1917(大正6)年、当時流行り始めていたハーモニカに着目してトンプ印のハーモニカの生産を始めました。これが現在のトンプ楽器の始まりです。」翌18(大正7)年、工業生産設備を有する工場を日暮里に建設して移転、ハーモニカの本格的製造販売に乗り出しました。

1937(昭和12)年頃のトンプ本社日暮里工場



モノづくりと匠の町 其の67 あらかわ

30(昭和5)年の秋から手風琴(以下、アコーディオン)の試作を始め、翌31(昭和6)年、日本で最初のアコーディオンを発売しました。

36(昭和11)年、埼玉の戸田に木材乾燥場と製材所を設立。45(昭和20)年戦

た。それは、オクターブの中に五つの全音と二つの半音とから成る音階、つまり全音階「デアトニック」を

いろいろな音が混じりあい 人びとをなごませて来た

災で東京工場は全焼してしまいます。そこで、埼玉工場にハーモニカの生産を続けることになりました。

戦後、千葉の成田にハーモニカの組立工場を設立、東京工場も再建しました。62(昭和37)年、埼玉工場内に新工場を増設し、東京工場を移転。部品から仕上げまで一貫作業の合理化を行いました。

87(昭和62)年には、中国天津市に合弁会社「TOMBO TIANJIN INC.」を設立、海外に進出しました。

「ハーモニカはドならどしか出ないピアノなどと違い、一度にいろいろな音が混じり合います。そうしたことから、人びとをなごませて来たんだと思います。」

シリーズ「モノづくりと匠の町あらかわ」は、荒川で伝統工芸を守り活躍される職人の方を精力的に取材しています。お知り合いがおりましたら、編集部までぜひご一報下さい。

戦前 ハーモニカ 全国コンクールが行われた

35(昭和10)年、東京主催の「第一回ハーモニカ全国コンクール」が行われ

ました。参加申込は、全日本ハーモニカ連盟本部(東京市荒川区日暮里町8丁目

日本で始めて出来た トンプ手風琴

No.2 2296x4499x4499 ¥ 6,500

No.1 4499x4499x4499 ¥ 9,000

トンプハーモニカ製作所

いよいよ發賣す 「特製トンプ」

多年の製作経験と研究とによりて生れたる最高最良の 獨奏用ハーモニカ

トンプハーモニカ製作所

東京市外日暮里町八五三



853番地)でした。これは、トンプ楽器二代目社長、真野市太郎氏の尽力で立ち上げられたもので、トンプハーモニカ製作所内にありました。半世紀以上たった現在も、トンプ楽器内に置かれています。

長、真野市太郎氏の尽力で立ち上げられたもので、トンプハーモニカ製作所内にありました。半世紀以上たった現在も、トンプ楽器内に置かれています。

1931(昭和6)年当時、トンプハーモニカ製作所が出した広告

歴史がただよる街

あらかわ82 一千住の河岸



江戸時代、千住大橋袂の河岸には、秩父から荒川の水運を利用して高瀬舟で運ばれてきた材木を取り扱う家が並んだ。古くからこの地で材木商を営んできた旧家に伝わる文書(両岸渡世尚書物)から荒川区指定文化財)から野神社には、弘化2年(1845)千住の材木商が寄進した手洗鉢(荒川区登録文化財)や常夜灯が残り、材木商たちの信仰の一端をうかがい知ることが出来る。これらの材木問屋は、江戸時代の千住宿や近代以降の南千住の発展に大きく寄与した。崎山利正記者写す 日暮里一